

平成24年度 商工課主要施策実績 (金物産業関連)

1 地場産業振興事業

(1) 金物振興審議会の開催

第1回 6月20日 三木金物産業の振興策について

第2回 8月 8日 三木金物ニューハードウェア賞の審査

(2) 金物産業団体等の事業運営支援 (2, 817千円)

三木金物商工(協)連合会事業運営補助金

(3) 三木金物古式鍛錬技術保存継承事業支援 (900千円)

三木金物古式鍛錬保存会が実施する古式鍛錬技術保存活動を支援

(4) 伝統的工芸品産業振興事業支援 (900千円)

伝統的工芸品産業振興計画に則り、伝統的工芸品「播州三木打刃物」の技術伝承、需要開拓等、三木工業協同組合が行う振興事業を支援

(5) 金物驚活用事業支援 (2, 500千円)

三木金物のシンボルである金物驚を活用した宣伝普及活動を支援

「第2回国際道工具・作業用品EXPO」及び金物まつり等に出展

(6) 金物産地活性化事業支援 (50千円)

三木商工会議所による三木金物の情報発信事業を支援

(フォーラム三木事業)

(7) 三木金物後継者育成事業支援 (3, 140千円)

三木金物の伝統的技術の継承を図るため、三木金物商工協同組合連合会が実施する技能継承セミナーや後継者を育成する伝統工芸士等及び研修従事者を支援

後継者育成：事業所 2箇所・研修従事者 2名(平成23年10月～)

(8) 三木金物ふれあい体験事業 (420千円)

市内小学校を対象とした三木金物を使用する工作教室を開催。

次代を担う世代が、伝統産業である三木金物のすばらしさを学び、わがまちに誇りを持ち、愛する心を育むとともに、「ものづくり」を通して自ら考え、問題解決していく子どもたちを育てるために本事業を実施した。

市内全小学校で実施：16校(参加児童807人、保護者362人)

(9) 特許権取得助成制度 (605千円)

市内中小企業者の新製品や新技術の開発の促進を図ることを目的とし、特許権等の取得を行おうとする中小企業者に助成金を交付した。

5事業所 (特許：3件、意匠：2件)

2 金物大学事業 (867千円) (昭和59～ 延べ629人)

全国の金物小売店から参加者を募り三木金物製品について講義や工場見学を行い、三木金物のPRと販売力の向上を図った。

(1) 会 期 平成24年11月1日～11月3日

(2) 開設場所 三木金属工業センター、エオの森研修センター他

(3) 参加人数 16人

(4) 講 師 三木工業協同組合員他

3 新製品開発推進事業 (1,455千円) (昭和24～)

三木金物新製品の研究意識を高揚し、三木金物産業の振興を図るため、三木金物ニューハードウェア賞を認定した。認定製品には助成金を交付するとともに、全国の三木金物取扱店にパンフレットを送付し、製品のPRを行うことにより三木金物の信頼向上に努めた。

グランプリ	該当なし		
金 賞	タイル用ダイヤモンド アクアショット	(株)ミヤナガ	
三木金物ニューハードウェア賞	デザイン特別賞	伸縮ソケット のびるーの	(株)スターエム
		ゼットソー ハンディ200大工目	(株)岡田金属工業所
		スモール草刈チップソー「小回り抜群！」	関西洋鋸(株)
		切り口「優美」	関西洋鋸(株)
		フリーXモア・フリースパイダー	(株)小山金属工業所
		フロアクローザー	(株)小山刃物製作所
		ガーデンハンド	(株)清水製作所
		草抜くぞう	(株)清水製作所
		Neo Sharp	(株)スターエム
		泥おち太	(株)ドウカン

(2) 応募総数 9社 14点

(3) 助成金交付額 830千円

(4) PR

①パンフレット送付数

市内金物卸商、全国三木金物取扱店(三木金物得意先約3,600社)、
関係各機関

②製品展示

ア 常設展示(5ヵ所) 三木商工会館、県機械金属工業技術支援センター、みっきいホール(市役所)、金物資料館、道の駅みき

イ 各種見本市、催し物会場展示

第2回国際道工具・作業用品 EXPO(幕張メッセ)[10月10日~12日]

三木金物まつり[11月3日・4日]等

4 新製品・新素材開発支援事業(95千円)(平成22年度~)

三木市内の金物産業中小企業者等が、内外の環境変化に対応した競争力強化や新事業展開等を図るため、大学又は試験研究機関と共同で、または大学等の指導を受けて行う新製品や新技術の研究開発を支援した。

- (1) 補助採択案件 0件
- (2) 助成対象者数 0社
- (3) 助成金交付額 0千円

5 産業見本市事業(24,755千円)

三木金物製品を広く国内外に紹介し、販路の拡張を図るため、次のとおり見本市・展示会等を開催するとともに、見本市への参加助成を行った。

(1) 見本市・展示会等の開催

名称	三木金物まつり 2012	三木金物フェア
主催	三木金物まつり実行委員会	金物フェア委員会
会場	三木市役所周辺	金物まつり会場 (三木勤労者体育センター他)
会期	平成24年11月3日~4日	平成24年11月3日~4日
参加事業所	農業祭・商連・各種産業他 121	展示直売 82社・びっくり市 19社
事業費	23,019千円	5,790千円
市補助金	13,000千円	2,700千円
来場者数	160,000人	33,799人

(2) 市内展示会の開催助成

名 称	会 場	会 期	参加 事業所	市補助金
三木金物展示会 「鍛冶でっせ！」	かじやの里 メッセみき	平成 24 年 6 月 30 日 ～7 月 1 日	49	2,000 千円

(3) 国内見本市への参加助成 3

名 称	会 場	会 期	参加 事業所	市補助金
JAPAN DIY HOMECENTER SHOW2012	千葉 幕張メッセ	平成 24 年 8 月 23 日 ～25 日	8	890 千円
第 2 回国際道工具・作 業用品 E X P O	千葉 幕張メッセ	平成 24 年 10 月 10 日 ～12 日	15	3,645 千円
第 75 回東京インター ナショナル ギフト・シ ョー	東京 ビックサイト	平成 25 年 2 月 6 日 ～ 8 日	3	510 千円

6 道の駅出展事業所支援事業 (2, 250 千円)

全三木金物卸商協同組合が運営する金物展示館への出展支援
105 事業所、展示台数 165 台

7 金物資料館管理運営事業 (2, 587 千円)

(1) 平成 24 年度入館者数 4,870 人 (うち市外 3,372 人)
累計 208,881 人

(2) 特別企画展の開催

ア 名称 播州三木「鍛冶師の歩み」
～大工道具の匠が残した歴史を今に！～
イ 会期 平成 24 年 10 月 23 日～11 月 11 日
ウ 入館者数 366 人